

研修会番号 D1100

令和4年度 特別支援教育におけるICT活用研修会実施要項
—より学びやすく、分かりやすく、社会参加しやすくなるツールとして—

1 目的

特別支援教育における教育の情報化について理解を深め、障害のある児童生徒を支援するための具体的なICT活用の在り方を事例紹介・演習等を通して学び、指導力向上を図る。

2 主催

宮城県教育委員会

3 対象

学校種：小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校
職種等：教諭・養護教諭・実習助手・常勤講師

4 期日

令和4年9月28日（水）

5 会場

宮城県総合教育センター
名取市美田園二丁目1番4号

6 日程

		10:00	12:00		15:30		
		9:45	11:00	13:00	16:00		
9 / 28 (水)	受付	オリエンテーション	(講義Ⅰ) 「特別支援教育におけるICT活用の充実」 講師 総合教育センター 特別支援教育班 指導主事 大森 奈津子 (第3研修室)	(講義Ⅱ・演習Ⅰ) 「タブレット端末を利用したプログラミング体験」 講師 金成支援学校 教諭 遠藤 美幸 氏 (第3研修室)	昼食・休憩	(講義Ⅲ・演習Ⅱ) 「児童生徒の学びを支援するタブレット端末を活用した授業づくり」 講師 仙台高等専門学校 教授 竹島 久志 氏 (第3研修室)	コンプリーション

7 その他

- ・センター所有のタブレット端末で研修を行いますので、個人の端末を持参する必要はありません。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大等の状況により、研修会を中止にする場合には速やかに通知します。また、急遽中止した場合には、研修会当日の朝6時30分までに総合教育センターフェイスブック（ホームページから確認可能）でお知らせします。

担当：特別支援教育班 大森 奈津子
TEL：022-784-3561

重要

研修会受講者の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ

宮城県総合教育センター

新型コロナウイルス感染症対策のため、以下の点に十分留意し研修に参加するようお願いします。

【研修会 当日】

次に該当する場合は、受講をご遠慮ください。

- 受講予定者本人が感染者又は感染の疑いがある場合
- 受講予定者本人に発熱や風邪症状（咳、倦怠感、味覚・嗅覚の異常等）がある場合

以下の点についてご確認ください。

- 研修会当日の朝に検温と体調の確認をお願いします。
 - 37.5度以上の場合は、参加できません。
 - 発熱や風邪のような症状を感じた場合も、参加できません。
- マスクの使用など咳エチケットに十分に留意してください。
- 感染症の拡大等で研修会が実施できない場合は、午前6時30分までに当センターFacebook（当センターホームページから確認可能）にてお知らせしますので、確認をお願いします。

【研修会 終了後】

- 研修日を含め3日以内に、感染症の症状やその疑いがある場合は、所属長を通じて速やかに研修会担当まで連絡いただくようお願いいたします。

当センターでは、新型コロナウイルス感染症防止のため、以下の事項に留意し保健管理や環境衛生を良好に保つよう研修会運営に務めます。

- ① 研修室の換気に留意する
- ② 多くの人が手の届く距離に集まらないように配慮する
- ③ 近距離での会話や大声での発声をできるだけ控える
- ④ 研修会終了後は、使用した全ての場所で消毒作業を行う

新型コロナウイルスについては日々状況が変化していることから、今後の国や本県等の対応により必要に応じて見直すこととしております。

担当：企画推進班

電話：022-784-3548